

令和3年度認知症総合支援事業

項目	内容
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 支援困難となりがちな家族や地域と疎遠な独居高齢者の実態把握強化 ② 認知症の正しい知識の普及啓発と医療・介護の連携による切れ目のない支援体制（認知症初期集中支援チーム）の強化 ③ 認知症サポーターを中心にした本人・家族のニーズと支援をつなぐ仕組みの整備（チームオレンジの基盤づくり）
目指す成果	<ul style="list-style-type: none"> ① 支援の必要な認知症の人を早期に把握し支援できる。 ② 認知症に早めに気づき、本人、家族が必要時に適切な支援を受けることができる。 ③ 認知症高齢者への見守りの目や支援者が増えて、認知症の人やその家族が安心して生活できる。
令和3年度 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ① 75歳以上の独居高齢者の実態把握を積極的に行い、家族や地域と疎遠な高齢者を早期に支援する。 ② 9月アルツハイマー月間における認知症理解促進のための啓発、認知症サポーター養成講座や介護予防出前講座の積極的開催 ③ 認知症サポーターステップアップ講座によるオレンジサポーターの育成。チームオレンジとして活動するための基盤づくり
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> ① 認知症サポーターステップアップ講座、キャラバン・メイト連絡会の開催。職域における認知症サポーターの育成 ② メール配信システムを活用した認知症声かけ訓練の実施 ③ 認知症施策検討委員会（年3回）：6月、11月、2月 ④ 認知症カフェ連絡会：8月、1月 ⑤ 高梁・新見地域認知症疾患医療連携協議会 高梁部会への参加

年間事業計画

月	内 容	年間実施
4 月	事業計画策定	<p>七五歳以上高齢者の実態把握・認知症地域支援推進員による個別支援 認知症初期集中支援チーム派遣・認知症サポーター養成講座の開催等</p>
5 月		
6 月	第 1 回認知症施策検討委員会開催 家族介護者交流事業周知（7/15、9/16 開催予定、テーマ：認知症）	
7 月	地域包括ケアシステム検討委員会開催(委員長出席)	
8 月	広報 8 月号に「アルツハイマー月間」について掲載 民生委員会で「みまもりネットワーク」、認知症サポーター養成講座」 「認知症声かけ訓練」について紹介 認知症カフェ連絡会開催(8 月 6 日): ⇒認知症サポーターステップアップ講座①開催	
9 月	アルツハイマー月間：認知症理解啓発キャンペーン	
10 月	(次年度予算計上) 民生委員会で「高齢者虐待防止推進月間」について紹介 地域包括ケアシステム検討委員会開催(委員長出席) キャラバン・メイト連絡会の開催	
11 月	認知症高齢者声かけ訓練？ 認知症サポーターステップアップ講座①開催 (有漢地域) 第 2 回認知症施策検討委員会開催（11 月 19 日）	
12 月		
1 月	認知症サポーターステップアップ講座②開催 (有漢地域) 認知症カフェ連絡会(1 月) ⇒認知症サポーターステップアップ講座②開催	
2 月	民生委員会にて「高齢者のひとり歩きに声かけ」依頼 地域包括ケアシステム検討委員会開催(委員長出席) 第 3 回認知症施策検討委員会開催（2 月 14 日）	
3 月	事業評価、次年度の具体的な計画検討	

9月アルツハイマー月間の啓発活動

1. 目的

- 1) 市民に認知症について知る機会を提供し、認知症理解を促進する。
- 2) この活動を毎年実施することで、認知症になっても可能な限り住み慣れた高梁で生活できるという意識を醸成する。

2. 取り組み内容

- ・ 広報たかはし8月号にアルツハイマー月間について掲載
- ・ JR高梁駅の電子掲示板に月間PR
- ・ 高梁市図書館へ9月に認知症フェア開催を提案⇒認知症の本コーナーの設置お願い
(図書館へ認知症に関する推薦図書リストを紹介する。)
- ・ 蔦屋書店へ「認知症の本販売フェア」のお願い
- ・ 9月に「認知症を知る講座」開催 場所：高梁市図書館4階多目的室 定員30人
 - ①認知症予防のためのアロマ・脳の健幸体操講座 9月14日(火)
 - ②あなたも支え手に～認知症サポーター養成講座開催
- ・ 行政放送の番組作成「認知症を知ろう」
 - ①知識編 兒玉医師? 15分? 20分? 1～2回
 - ②対応編 認知症サポーター養成講座でも使用できる寸劇作成 5分×2～3本
 - ③認知症家族介護体験紹介・・・?
- ・ 認知症理解啓発グッズ
 - ①啓発用マグネットステッカー作成、公用車やパトカーへ貼って市内を走る。
協力：高梁警察署生活安全刑事課（禁：広報）
 - ②啓発用ポスターの掲示⇒市内スーパー、金融機関へお願い
(ポスター作成するか厚労省のポスターをプリントするか)
 - ③ロバ隊長ぬいぐるみの作成・展示
 - ④認知症理解啓発の旗作成・展示
 - ⑤? オレンジガーデニングプロジェクト⇒花が咲いたら認知症カフェに展示
⇒種を蒔くには時期が遅いかも・・・

令和4年度以降(案)

キッズ・サポーターによる認知症への理解をテーマとする作品 表彰

- ・ 小学生対象のサポーター養成講座の後に募集

認知症理解啓発ポスターの募集

- ・ 中学生、高校生等